

研究利用管理番号	2304002
----------	---------

研究内容の説明文

さい帯血提供者説明 用課題名 (括弧内は申請課題名)	さい帯血の凍結保存後の有効期間の検証 (臍帯血保存期間延長の検証)
研究期間（西暦）	2024 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日
研究機関名	日本赤十字社 血液事業本部
研究責任者職氏名	技術部 主幹 石丸文彦

研究の説明	1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等 日本では移植に用いるさい帯血の保存期間は 10 年間と定められていて、保存期間を過ぎたさい帯血は廃棄処分されています。一方、長期間保存されていても品質低下はみられないと海外からは報告があります。今後少子化により出生数の低下により採取できるさい帯血の数の減少が予測されるため、今回の研究により保存期間の延長が可能かどうか検討し、多くの移植用さい帯血本数を確保することが目的です。 2 使用するさい帯血等の種類・情報の項目 さい帯血等の種類：保存期間 10 年を経過して廃棄予定のさい帯血 さい帯血等の情報：有核細胞数・CD34 陽性細胞数・コロニー形成細胞数 さい帯血等を利用又は提供を開始する予定日：2024 年 7 月 1 日（倫理審査承認後に、各さい帯血バンクでHP掲載時に 1 ヶ月後の日付を記入します。） 3 さい帯血等を共用する共同研究機関及びその研究責任者氏名 該当する共同研究機関はありません。 4 さい帯血等を共用しない共同研究機関及びその研究責任者氏名 該当する共同研究機関はありません。 5 研究方法《さい帯血等の具体的な使用目的・使用方法含む》 さい帯血等のヒト遺伝子解析：☒ 行いません。 ☐ 行います。 《研究方法》 10 年間の保存期間を過ぎて廃棄予定のさい帯血で、有核細胞数・CD34 陽性細胞数・コロニー形成細胞数の検査を実施して、保存時の検査結果と比較し回収率を求めることにより品質への影響を観察します。5 年にわたり検討を繰り返し、保存後 15 年までのさい帯血の品質を調査します。 本研究で使用させて頂くさい帯血に関わる情報は、品質向上のため活用させて頂き、本研究以外に使用することはありません。研究の成果は、学会発表や学術論文として
-------	--

公表の予定ですが、氏名など個人が特定できる状態で公表することはありません。

6 さい帯血等の使用への同意の撤回または研究使用の停止について

さい帯血は個人情報切り離され、個人が特定できない状態で提供されます。そのため、本研究にさい帯血が提供される前で、日本赤十字社九州さい帯血バンクにおいて個人が特定ができる状態であれば、同意の撤回及び研究使用の停止が出来ます。

7 上記 6 を受け付ける方法

日本赤十字社九州さい帯血バンクへさい帯血を提供され、同意の撤回もしくは研究利用の停止を希望される方は、当該さい帯血バンクまでご連絡ください。

電話：092-921-1435

本研究に関する問い合わせ先

所属	日本赤十字社 血液事業本部 技術部
担当者	石丸文彦
電話	03-3433-5317
Mail	f-ishimaru@ktsk.bbc.jrc.or.jp